

青井記念館美術館

はぐくみ会だより

第 13 号

平成14年 4月 1日



所蔵作品紹介

(12)

「手 炉」

村 上 九 郎 作

第八回中美展

11月20日(火)～12月5日(水)

県内五十三校の中学校から絵

画・彫刻・工芸・デザインの作品併せて七五六点の応募があり、展示スペースの関係などで今年も厳選となり三〇〇点弱の入賞・入選となりました。青井大賞・関原慎太郎君の「金属工場」は現代社会を中学生の目で捉えた秀作。富山県知事賞・筏井結さんの「アジアの想い」は大胆な構図に加え色彩表現の優れた作品。富山県教育委員会教育長賞・片田裕美さんの「Vision」は曼陀羅をモチーフとした作品で構成と色彩が特に優れた作品でした。その他、次世代を担う県下の中学生の創造性豊かな作品が所狭しと並んだ展覧会でした。

各受賞者

青井大賞	関原慎太郎 (庄西)
富山県知事賞	筏井結 (芳野)
富山県教育委員会教育長賞	片田裕美 (吉江)
最優秀賞	石倉小也佳 (庄西)
優秀賞	品川恵理子 (南星)
富山新聞社優秀賞	西田優理香 (富大附属)
チューリップテレビ優秀賞	小林曜子 (伏木)
優秀賞	嶋田友絵 (氷見北部)
優秀賞	富田恭広 (福野)
富山新聞社優良賞	山崎仁恵 (富山南部)
富山新聞社優良賞	寺林雅代 (入善)
富山新聞社優良賞	齊藤愛子 (滑川)
チューリップテレビ優良賞	山本綾香 (出町)
チューリップテレビ優良賞	高田昇 (庄西)
佳作	北村尚子 (ふるさと)
佳作	藤林麻美 (高岡西部)
佳作	吉岡詩織 (射北)
佳作	岩永薫 (滑川)
佳作	宮腰遥香 (牧野)
佳作	高倉夏希 (国吉)
佳作	平池まりや (しらとり)
佳作	吉本卓矢 (富山西部)
佳作	村西望 (牧野)
佳作	大橋未由樹 (高岡西部)
佳作	安田志津香 (ふるさと)
庄西中学校	
吉江中学校	
滑川中学校	

同窓会ギャラリー

第24回展 本保勝弘展

H13年12月23日(日)～1月13日(日)

十三才から現在までの具象画から抽象画への制作の流れと、多種にわたる技法を用いた作品二十三点が展示され、絵を志す生徒にも大変参考になった展覧会でした。

第25回展 浅尾真理子・親子展

1月20日(日)～2月3日(日)

テンペラ・パステル・油彩・鉛筆・ボールペンと多彩な画材を用いた父親は八〇才前後に描いたと思われる抽象画、娘は人物・静物の具象画と見る人にそれぞれ感動を与えた展覧会でした。

第26回展 一期一会展

2月10日(日)3月2日(土)

林正人君を中心にOB五人を含む十人が、陶芸・木工・ステンドグラス・トンボ玉・金属・ビーズとそれぞれ個性を生かし、老若男女で賑わった展覧会。



常設展Ⅱ期

「本校収蔵品の展示 本校草創期の名作展Ⅱ」

「十六羅漢図」久隅守影・「富貴花鳥図」佐藤勝山・「硯箱下図」梶田半古など日本画八点、「出山釈迦像」本保喜作・「狛犬」大塚秀之丞など木彫・塑像六点、「竹に蝸牛象嵌花瓶」本江元吉・「蠟型六角花瓶」など金工五点、「古府焼き花瓶」初代内藤心月・「備前水指し」など陶磁器四点を江戸・明治期の作品と本校教師の作品をあわせ二十三点展示している。



特別展Ⅱ期

「本校草創期の参考作品を中心に「高岡漆器展」」

12月15日(土)～4月7日(日)

高岡漆器の名を全国に広める原動力になったと伝えられる初代校長納富介次郎のデザイン・教頭村上九郎作の彫刻による「双鯛漆器大盆」をはじめ初代石井勇助「山水草花模様茶棚」・「山水模様文台」寺島弥作の卒業生作品「堆朱小判形菊模様香盆」など十四点を展示している。

所蔵作品紹介

(12)

表紙

「手 炬」

初代教頭 村上九郎作

個人用の「手あぶり」で、全体に菊・桐がバランス良く配されており鎌倉彫りとはひと味違う先生独特の刀さばきを和田長次郎に指導して彫らせた木彫刻の作品で、黒漆の上に朱漆を塗り「根来塗り」の感じを出した重厚且つ暖かみを感じさせる作品といえる。

先生は、慶応三年（一八六七）石川県小松の彫刻師の家に生まれ、幼少の頃から優れた才能を持ち、石川県立工業学校・渡米の後、本校創立と同時に納富校長に招聘され、教頭・校長心得を歴任され明治三十一年退職された。在職中に納富校長デザインの「双鯛」の彫りをはじめ、生徒のために「薄肉木彫り手板」などの標本作りの傍ら高岡漆器業界を指導するなど大きな功績を残されている。

卒業制作展

H14年3月9日(土)～4月7日(日)

工芸科・デザイン科の入賞作品六点を展示している。工芸科富堂愛美さんの「彫金花瓶（福よこい）」は彫りに勢いがある作品、デザイン科和田絃樹君の「光と水のイルミネーションパークのデザイン」は人と自然とのかかわりを取りあげた作品。その他の作品も三年間の集大成としての努力が強く感じられる。



尚美展関連作品展

10月8日(日)～11月8日(木)

第九十八回尚美展にあわせたこの展覧会は同窓生から絵画・彫刻など四十八点、高岡市内の漆・金属の伝統工芸士の作品十八点、そしてPTAから四点と広い分野の力作揃いの見応えある展覧会でした。



寄贈作品の紹介

本保勝弘

昭和35年3月窯業科卒業
「負の遺産」



中山真由美

昭和57年3月デザイン科卒業
「伏木港開港100周年記念
ポスター」他2枚



柴田秀紀 旧教員

篆刻

「有徳則楽
楽則能久」



はぐくみ会会員募集のお知らせ

はぐくみ会では会員を募集しています。
申し込まれた日から一年間会員となります。

主な活動

- 1 青井記念館美術館への協力・支援
- 2 中学生美術展(青井中展)への支援

特典

- 1 企画展等の案内
- 2 はぐくみ会だよりの配布

年会費

一般会員(個人) 二、〇〇〇円
特別会員(企業、団体等) 一〇、〇〇〇円
お問い合わせ・申し込み先
青井記念館美術館はぐくみ会事務局

催事案内

常設展I期

前期 4月29日(月)～5月25日(土)

本校収蔵品の中から「明治・大正・昭和期の彫刻展」

後期 7月13日(土)～7月28日(日)

本校収蔵品の中から「明治・大正・昭和期の金工作品」

特別展I期 6月4日(火)～7月5日(金)

「フェローアートフェスティバル」

本校卒業生による絵画作品展(油絵中心)

富山県立近代美術館との交流展 8月4日(日)～9月10日(火)

県立近代美術館及び青井記念館美術館所蔵作品の展示

第五回工芸教職員美術展 9月19日(木)～10月2日(水)

本校教職員の美術・工芸作品の展示

文化部合同展 7月13日(土)～7月28日(日)

編集後記

本校を退職して14年、在職中とあわせ二度目の美術展期間中のみ公開していた所蔵品も通年公開に、所蔵品も四五〇点余から六五〇点を越えている。

はぐくみ会の主務をしてもらってきた畑絹子さんが三月一杯で退職されました。ご苦労の多い仕事でしたが心からお礼申しあげます。

編集発行

富山県立高岡工芸高等学校
青井記念館美術館はぐくみ会

住所 933-8518 高岡市中川一丁目二〇
TEL (0766) 211-6300 (内線85)
FAX (0766) 211-6311

* 青井記念館のホームページを開設しております。
<http://www4.justnet.ne.jp/~kougei-2/>